

# FUJIFILM

DIGITAL CAMERA

# X-S10

## New Features Guide

Version 2.10

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

*<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/cameras/>*

## 変更項目

X-S10 Version 2.10では以下の機能が追加または変更されています。  
最新の使用説明書は、下記ホームページをご覧ください。

<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

No.	概要	X-S10 	詳細 	Ver.
1	カメラで使えるプリンターにスマートフォン用プリンター instax mini Link と instax Link WIDE が追加されました。これにともない再生メニューの <b>instax プリンタープリント</b> の内容が変更されました。またセットアップメニューの  <b>接続設定 &gt; instax プリンター接続設定</b> が <b>instax プリンター設定</b> に変更になり、内容が変更されました。	202 236 289 290 293	1 4 6	2.10
2	セットアップメニューの  <b>操作ボタン・ダイヤル設定</b> に <b>ロック</b> が追加されました。	228	8	2.00
3	セットアップメニューの  <b>接続設定</b> に <b>ネットワーク設定</b> が追加され、ワイヤステザー撮影時の無線 LAN (ワイヤレス) の設定が行えるようになりました。	235	9	2.00
4	セットアップメニューの  <b>接続設定 &gt; 情報表示</b> に MAC アドレスと Bluetooth アドレスに加え、IP アドレスも表示されるようになりました。	239	9	2.00
5	セットアップメニューの  <b>接続設定 &gt; 接続モード</b> の内容が変更され、静止画の転送、現像、カメラの設定だけでなく、静止画、動画のテザー撮影などができるようになりました。	237	10	2.00

## 追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

X-S10 使用説明書：📖 202、290

Ver. 2.10

instax プリンタープリント

画像をプリントする

別売のスマートフォン用プリンター「instax Link シリーズ」または「instax SHARE シリーズ」で画像をプリントできます。あらかじめ **🔌 接続設定 > instax プリンター設定**で、使用するプリンターを登録しておく必要があります。

### instax Link シリーズの場合

- 1 プリンターの電源を入れます。
- 2 再生メニューのinstaxプリンタープリント > instax Bluetooth接続を選び、MENU/OKボタンを押します。



- 3 カメラとプリンターの接続が開始されます。



#### 4 プリントしたい画像を選び、MENU/OK ボタンを押します。



- 他のカメラで撮影した画像はプリントできません。
- プリントされる画像サイズはプリンターで自動調整され、トリミングして（切り抜いて）プリントされます。そのためプリントされる画像は、カメラで表示されている画像の範囲よりも狭くなります。
- **画質設定** > **画像サイズ**が **L 3:2** または **M 3:2**、**S 3:2** 以外で撮影された画像を instax WIDE フィルムにプリントする場合、画像を送信する前にトリミング位置を変更できます。
- プリンターによって、操作画面が変わることがあります。

#### 5 画像がプリンターに送信され、プリントが開始されます。



プリンターと接続しているカメラへは、スマートフォンを同時に接続できません。

#### instax 画質モード

instax Link WIDE でプリントするときは、**instax プリンター設定** > **instax 画質モード**で、従来画質の "instax-Natural モード" に加え、色彩表現が豊かな "instax-Rich モード" を選べます。



カメラがプリンターと接続しているときでも設定できます。

## instax SHARE シリーズの場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 再生メニューのinstaxプリンター  
プリント > instax Wi-Fi接続を選び、  
MENU/OKボタンを押します。



3 カメラとプリンターの接続が開始されます。



4 プリントしたい画像を選び、MENU/OK  
ボタンを押します。



- 他のカメラで撮影した画像はプリントできません。
- プリントされる画像サイズはプリンターで自動調整され、トリミングして（切り抜いて）プリントされます。そのためプリントされる画像は、カメラで表示されている画像の範囲よりも狭くなります。
- **画質設定 > 画像サイズ**が **L 1:1** または **M 1:1**、**S 1:1** 以外で撮影された画像を instax SQUARE フィルムにプリントする場合、画像を送信する前にトリミング位置を変更できます。
- プリンターによって、操作画面が変わることがあります。

5 画像がプリンターに送信され、プリントが開始されます。

## instax プリンター設定 プリンターとの接続を設定する

別売のスマートフォン用プリンター「instax Link シリーズ」または「instax SHARE シリーズ」との接続を設定します。

### instax Link シリーズの場合

- 1  接続設定 > instaxプリンター設定 > instaxプリンター接続設定でinstax Bluetooth接続を選び、MENU/OKボタンを押します。



 instax mini Link と接続する場合、instax mini Link のファームウェアのバージョンが「0104」以上になっていることを確認してください。バージョンの確認やバージョンアップは instax mini Link アプリで行えます。詳細は以下のサイトの「Q. 本体を最新のファームウェアに更新したい。」をご覧ください。

[https://instax.jp/mini\\_link/support/faq/](https://instax.jp/mini_link/support/faq/)

- 2 ペアリング登録を選び、MENU/OKボタンを押してプリンターの電源をオンにすると、ペアリングを開始します。



-  ペアリング削除を選ぶと、すでにペアリング登録されているプリンターとのペアリング情報を削除します。
- ペアリング情報を選ぶと、ペアリング登録されているプリンターの情報を表示します。

3 ペアリング登録完了画面で**MENU/OK**ボタンを押すと、ペアリング登録が完了します。

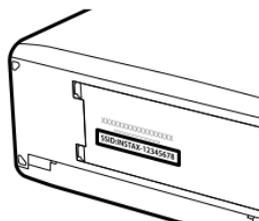
### instax SHARE シリーズの場合

☑ **接続設定** > **instax プリンター設定** > **instax プリンター接続設定**で **instax Wi-Fi 接続**を選び、**MENU/OK** ボタンを押してプリンターの SSID とパスワードを入力します。



#### プリンター名 (SSID) とパスワード

プリンターの底面に SSID が記載されています。工場出荷時のパスワードは「1111」です。すでにスマートフォンを使用してプリントされている方で任意のパスワードを設定している場合は、設定したパスワードを入力してください。



## 別売アクセサリー

**クリップオンフラッシュ EF-X500**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 50 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、富士フィルム光通信多灯システムのコマンダーフラッシュ、リモートフラッシュとしても使用できます。別売外部電源 EF-BP1 にも対応しています。

**バッテリーパック EF-BP1**：EF-X500 用の外部バッテリーパックです。単 3 電池 8 本を搭載可能です。

**クリップオンフラッシュ EF-60**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 60 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。同調速度を超えた高速シャッターに追従する FP (ハイスピードシンクロ) 発光や、別売ワイヤレスコマンダー EF-W1 をコマンダーとしたリモートフラッシュとしても使用できます。

**クリップオンフラッシュ EF-42**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 42 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**クリップオンフラッシュ EF-X20**：TTL 自動調光機能、マニュアル発光に対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**クリップオンフラッシュ EF-20**：TTL 自動調光機能のみに対応した、最大ガイドナンバー 20 (ISO100・m) のクリップオンタイプのフラッシュです。

**ワイヤレスコマンダー EF-W1**：NAS\* 無線通信方式に対応したフラッシュ用ワイヤレスコマンダーです。別売クリップオンフラッシュ EF-60 やニッシンジャパン株式会社の NAS 対応フラッシュと合わせて使用できます。

\* NAS はニッシンジャパン株式会社の登録商標です。

---

**グリップベルト GB-001**：本体に装着することでホールド感を高めます。ハンドグリップと組み合わせてお使いいただくことにより、さらに安定性が向上いたします。

---

**スマートフォン用プリンター instax SHARE シリーズ**：撮影した画像を無線 LAN で送信し、簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

---

**スマートフォン用プリンター instax Link シリーズ**：Bluetooth 接続でペアリングして、撮影した画像を簡単にチェキフィルムにプリントできるプリンターです。

## ロック

カメラのボタンや機能をロックして誤操作を防止できます。機能別にロックするボタンや機能を選ぶこともできます。

サブメニュー	内容
ロック指定	<ul style="list-style-type: none"><li>解除：ロック指定を解除します。</li><li>全てロック：機能別ロック設定で選択できるすべてのボタンや機能を一括でロックします。</li><li>機能別ロック：機能別ロック設定で選んだボタンや機能をロックします。</li></ul>
機能別ロック設定	ロック指定で機能別ロックを選んだときにロックするボタンや機能を選びます。



撮影画面で **MENU/OK** ボタンを長押しすると機能別ロックができます。もう一度長押しするとロックを解除します。

## ネットワーク設定

無線 LAN（ワイヤレス）に関する設定を変更できます。

サブメニュー	内容
ワイヤレスアクセス ポイント設定	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>簡単設定</b>：アクセスポイントに簡単接続で接続します。</li><li>• <b>手動設定</b>：アクセスポイントにマニュアル操作で接続します。<b>無線 LAN ルーター選択</b>、<b>SSID 入力</b>を手動で行います。</li></ul>
ワイヤレス IP アドレス設定	<ul style="list-style-type: none"><li>• <b>自動</b>：IP アドレスを自動で設定します。</li><li>• <b>手動</b>：IP アドレスを手動で設定します。<b>IP アドレス</b>、<b>ネットマスク</b>、<b>ゲートウェイ</b>の設定をそれぞれ手動で行います。</li></ul>

## 情報表示

カメラ本体の MAC アドレスと Bluetooth アドレス、無線 LAN の IP アドレスを表示します。

## 接続モード

外部機器とカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	<p>USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</p>
USB テザー撮影 自動	<p>USB ケーブルでパソコン、ジンバル、ドローンなどを接続すると、外部機器からカメラの制御が可能になります。接続した外部機器の電源を入れると、カメラは自動的にテザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。外部機器と接続していないときや外部機器の電源がオフのときは、通常通りにカメラを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「Capture One」、 「Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin」、 「FUJIFILM X Acquire」 がインストールされているパソコンと接続すると、撮影した静止画をパソコンへ自動転送したり、パソコンから静止画の撮影を制御したりできます。「FUJIFILM X Acquire」では、カメラ設定の保存や読み込みも可能です。</li> <li>「FUJIFILM X Webcam」 がインストールされているパソコンと接続すると、カメラをウェブカメラとして使用できます。</li> <li>対応したジンバル・ドローンなどを接続すると、ジンバル・ドローン側からカメラの制御が可能になります。制御は静止画撮影と動画撮影の両方行えます。静止画撮影、動画撮影の切り替えはカメラ側で設定します。使用できる機能は接続先のジンバル・ドローンの仕様によって異なります。</li> </ul>
USB テザー撮影 固定	<p><b>USB テザー撮影 自動</b>と使用できる機能は同じです。ただし、外部機器を接続していないときや外部機器の電源がオフのときも、テザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、外部機器からの制御を継続できます。工場出荷時の設定では、撮影した静止画はメモリーカードに記録されませんのでご注意ください。</p>

設定	説明
ワイヤステザー撮影 固定	ワイヤレス接続でテザー撮影モードになります。 <input checked="" type="checkbox"/> <b>接続設定 &gt; ネットワーク設定</b> でアクセスポイントを 設定してください。
USB RAW 現像 / 設定保存読込	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>USB RAW 現像</b>：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO) カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。</li> <li>● <b>設定保存読込</b>：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire) カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</li> </ul>

  **消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、テザー撮影中（外部機器を接続した撮影中）でも有効になります。テザー撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。

 パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- **Capture One Express Fujifilm**：  
<https://www.captureone.com/ja/products-plans/capture-one-express/fujifilm>
- **Capture One Pro Fujifilm**：  
<https://www.captureone.com/ja/explore-features/fujifilm>
- **Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin**：  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/adobe-photoshop-lightroom-tether-plugin/>
- **FUJIFILM X Acquire**：  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-acquire>
- **FUJIFILM X RAW STUDIO**：  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-raw-studio/>
- **RAW FILE CONVERTER EX powered by SILKYPIX**：  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/software/raw-file-converter-ex-powered-by-silkypix/>
- **FUJIFILM X Webcam**：  
<https://fujifilm-x.com/ja-jp/products/software/x-webcam/>

# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com>

